

2025 年 6 月 6 日

各 位

会 社 名	株式会社メタプラネット
代表者名	代表取締役社長 サイモン・ゲロヴィッチ (スタンダード市場 コード：3350)
問合せ先	IR 部長 中川 美貴
電話番号	03-6690-5801

「555 ミリオン計画：2027 年迄に 210,000 ビットコインを目標」策定のお知らせ

当社は、2025 年 1 月 28 日付で公表いたしました「メタプラネット、2025 年から 2026 年のビットコイン計画を発表」において掲げた「21 ミリオン計画」につきまして、当初の想定を大きく上回る進捗が確認されたことを受け、同計画を前倒しで達成可能な見通しとなりました。これを踏まえ、当社は本日、当該計画の内容を上方修正し、新たに「555 ミリオン計画：2027 年迄に 210,000 ビットコインを目標」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

本新計画においては、これまでのビットコイン保有目標およびそれに伴う資金調達方針を大幅に見直し、2027 年末までにビットコインの発行上限（2,100 万ビットコイン）の 1%に相当する 210,000 ビットコイン超の保有を目指してまいります。

記

1. 当社を取り巻く経営環境

現在、世界経済は、資本と労働を中心とした旧来の供給構造と、情報技術を基盤とする新たな経済基盤との間で、構造的な転換期を迎えております。また、戦後の通貨体制も、地政学的リスクの高まり、貿易政策の見直し、累積債務への懸念などを背景に、大きな変革の局面に差し掛かっています。

こうした環境下において、安全資産とされてきた長期国債等からの資金流出が進み、金は各国通貨に対して過去最高水準で再評価されています。このような背景のもと、希少性が高く、保管や移転が容易で、信用仲介を必要としない「ビットコイン」の戦略的意義が急速に高まりつつあります。

当社は、ビットコインが再構築されるグローバル金融システムにおいて中核的な役割を担うと確信しており、2024 年 4 月より「ビットコイントレジャー企業」への転身を果たしました。昨今では、当社と同様な「ビットコイントレジャー戦略」を採用する動きが、グローバルで加速しております。これは、マクロ経済環境の不確実性や法定通貨に対する信認の揺らぎといった構造的変化を背景に、ビットコインが企業価値の安定的な保全手段として再評価されていることの表れであると考えております。

こうした潮流の中で、当社は日本、そしてアジアにおけるビットコイントレジャー企業の先駆けとして、着実にその存在感を高めております。

2. 21 ミリオン計画の成果

当社は 2025 年 2 月 17 日付で、「21 ミリオン計画」に基づく新株予約権を発行いたしました。これらの新株予約権は、全て迅速に行使され、当社株式の市場における高い流動性およびビジョンに対する市場の強い支持を証明する結果となりました。

その成果により、当社はビットコインの保有量を大幅に拡大し、「ビットコイン・ファースト」「ビットコイン・オンリー」の戦略的方向性が市場において実証されたと考えております。

(※「21 ミリオン計画の成果」に関する詳細は、2025 年 5 月 20 日付開示資料「当社 21 ミリオン計画の一環として発行した第三者割当による第 13 回乃至第 17 回新株予約権（行使価額修正条項付及び行使停止条項付）の全行使完了に関するお知らせ」をご参照ください)

3. 555 ミリオン計画の策定と新目標

本計画に基づき当社は、「21 ミリオン計画」において新株予約権の行使により発行された株式数 2 億 1,000 万株に対し、新たに 5 億 5,500 万株の発行を可能とする新株予約権の発行を決議いたしました。

これにより、ビットコイン取得を目的とした資金調達を一層加速させてまいります。

当初掲げていた「2026 年末までに 21,000 ビットコインを保有する」との目標は、今回の見直しにより、100,000 ビットコインの保有を目指す方針へと大幅に上方修正いたしました。さらに、2027 年末までには 210,000 ビットコイン超の保有を達成し、ビットコインの発行上限（2,100 万 BTC）の 1 %を保有する“1 %クラブ”入りを目指してまいります。

当社は、2026 年時点において 0.1%の保有を当初目標としておりましたが、「21 ミリオン計画」の成功を礎に、「555 ミリオン計画」の着実な遂行を通じて、より高い目標の実現を図ってまいります。

項目	21 ミリオン計画	555 ミリオン計画
2025 年 BTC 保有目標	10,000BTC ※2025 年 6 月 2 日時点で 8,888 BTC を実現	30,000BTC ※21,112 BTC を追加取得する
2026 年 BTC 保有目標	21,000BTC (発行上限 2,100 万 BTC の 0.1% = 「0.1%クラブ」入り)	100,000 BTC
2027 年 BTC 保有目標	設定なし	210,000BTC (「1%クラブ」入り)
2025 年 BTC イールド目標	通年で 232% ※2025 年 6 月 2 日時点で年 初来 225.4%を実現	通年で 600%超

4. 新たに発行する新株予約権の特徴

当社が「21 ミリオン計画」に基づき発行した新株予約権は、上記 2 の通り、資本市場において高く評価されたものと認識しております。これを踏まえ、今般新たに発行する新株予約権においても、発行条件の最適化と発行規模の最大化を両立させることにより、ビットコインの追加取得を一層加速させてまいります。

(※新たに発行する新株予約権の詳細は、2025 年 6 月 6 日付開示資料「第三者割当による第 20 回乃至第 22 回新株予約権（行使価額修正条項付及び行使停止条項付）の発行及び新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」をご参照ください)

本新株予約権の主な特徴は以下の通りです：

- ① 想定行使総額は 7,703 億円（当初行使価額 1,388 円を基準に算出）。これは本邦史上最大規模の新株予約権による資本調達となる見込みです。
- ② 発行予定株数である 5.55 億株は、当社の過去 1 か月間の 1 日当たり平均出来高（71 百万株）の 8 日分に相当。当社株式の流動性に鑑みて過大感のない規模であると考えております。
- ③ 行使価額修正時においては、時価（直前 3 営業日の終値平均値）に対してプレミアムを付与。これは、本邦において初めて採用されるストラクチャーです（第 21 回では 1%、第 22 回では 2%のプレミアムを付与）。

以上